

## 目標達成計画

作成日: 平成29年8月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	ご入居者が自らの行きたい場所へ出掛けられる支援として、少人数での個別外出を実施しているが、開催時期が不定期なため、ご入居者の満足度が半減している。	ご入居者の「楽しみ」と「満足」の向上にむけ、全体外出や個別外出を期日を定めて必ず実施する。	1. 外食レクを、ご入居者全員を対象とした外出とする。(奇数月) 2. 少人数による個別外出は、事前にニーズの把握をおこない実施する。(偶数月) (1) 相性や歩行レベルに合わせて3~4人の班分けを行う。 (2) あらかじめ各班には担当者を設定し、ニーズ調査や計画書の作成を行い、確実に実施する。	12ヶ月
2	38	リスクの回避が優先となり、毎日の体操の機会や、その日の過ごし方を決定できる機会が減りつつある。	各ご入居者の身体能力に合わせた運動やレクリエーションを検討し、1回/日以上は体を動かすことができるように支援する。	1. 平成29年度初めのカンファレンス(4月)にて、時間、場所、担当者、内容を改めて確定し計画をたてる。 2. カンファレンスにて定めた内容は1年を通して確実に実施できるように、半期に1度は評価を実施しPDCAサイクルを意識する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月
6					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。